

TOYO ELECTRIC CORPORATION

第83期

上半期報告書

2021年4月1日から

2021年9月30日まで

C O N T E N T S

トップメッセージ **1**
コロナ後を見据え、お客様のニーズと
社会が抱える課題に誠実に向き合います。

トピックス 4

セグメント別概況 5

連結決算概要 7

社員インタビュー 9

会社概要／株式状況 10



電子の夢を創る

東洋電機株式会社

証券コード：6655



コロナ後を見据え、 お客様のニーズと 社会が抱える課題に 誠実に向き合います。

株主の皆様には日頃のご支援に心より感謝申し上げます。

当上半期(2021年4月1日から9月30日まで)を終了しましたので、ここに謹んでご報告をさせていただきます。新型コロナウイルス感染症の長期化により、依然として厳しい経営環境が続いています。ただ、一部製造業の回復傾向により、先送りしていた設備投資に着手する企業も増えつつあり、今後は景気動向が上向くものと期待しています。

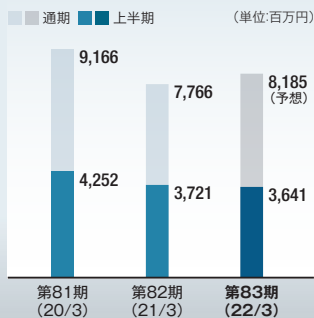
当社では本年度から「第一次中期3年経営計画」に取り組んでおり、開発力・技術力の強化に加え、製造工程の見直しや間接部門における経費削減に取り組んでいます。

株主の皆様には、引き続きご支援を賜りますよう、よろしくご願ひ申し上げます。

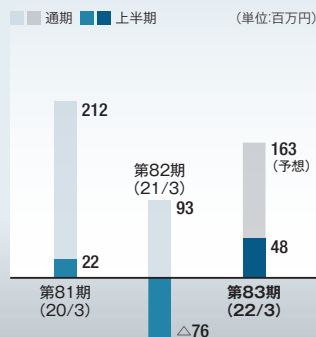
代表取締役 松尾 昇光

連結決算ハイライト

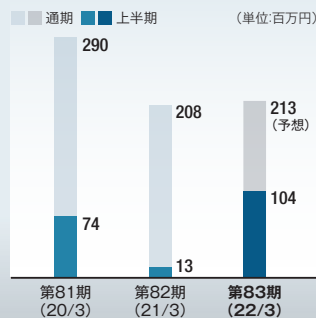
[売上高]



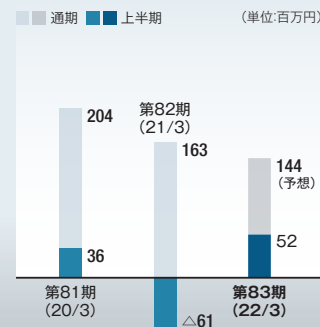
[営業利益]



[経常利益]



[親会社株主に帰属する純利益]



Q1

コロナ禍が長期化しています。東洋電機を取り巻く景況感に変化は見られますか。

コロナ禍の長期化により、世界的なサプライチェーンに混乱が生じています。当社においても機器部門で半導体、ケーブル、樹脂部品の仕入れに遅れが出て、お客様にご迷惑をかける事態も発生しています。変圧器部門でも巻線に用いられる銅材が2倍近く値上がりし、お客様のご理解を得て代替品を使用するケースもあります。部品や部材の入手難は、価格の上昇要因になっており、利益幅を引き下げている要因になっています。

ただ、コロナ禍も2年目に入り、このままではいけないという思いはお客様の動きの中にも見られます。一部の製造業では業績回復もあり、電気機器関連の設備投資も動き始めていますが、一般企業においても新たな設備投資に意欲を向ける動きが徐々に活発化しています。

Q2

回復が待たれる国内事業の動きについても振り返っていただけますか。

国内3事業の一つであるエンジニアリング部門は、これまで集ごもり需要などで好調が続いていた搬送

制御装置分野がここに来て一段落といったところですが、好調の分野だけに大手の参入があり、競争が激しくなっていることも要因です。複数の仕事が重なると、マンパワーが足りないという課題もあり、今後の対応を考えなければなりません。

配電盤分野は好調が続いています。ただ、好調な分野には新たなライバルが入ってきて競争が厳しくなる傾向にあります。

機器部門は、主力のエレベータセンサは厳しいものの、物流倉庫などの無人化・省人化の需要が生まれています。部門全体でようやく上向きつつあり、収支は改善傾向にあります。

変圧器部門は、省エネ型のアモルファス乾式変圧器に動きが出ており、部門全体で改善の兆しが見られます。これまでの停滞分を下半期で取り戻そうという意気込みです。

国内関連会社3社では、東洋樹脂(株)において自動車部品関連の需要が大幅回復してきました。東洋板金製造(株)は狙っていた製品の差別化が図れず、価格競争の影響もあって低調でした。東洋電機ファシリティーサービス(株)は、点検業務などの需要があり、手堅く推移しました。なお、10月7日から東洋板金製造(株)の社長を私が兼務することになりました。同社が製造する製品は、エンジニアリング部門のMCC配電盤などにも採用しており、相互の連携を強めていきたいという狙いがあります。

Q3

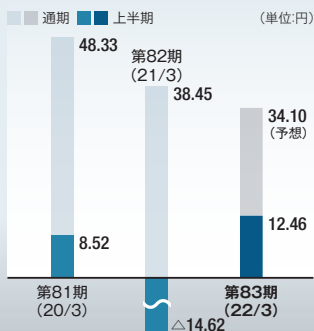
中国とタイにおける海外関連事業の状況についてもお聞かせください。

どちらも横ばいといったところですが、中国はコロナ禍からいち早く立ち直ったとされてきましたが、ここに来て電力不足から工場の操業に影響が出ています。当社の子会社である南京華洋電気有限公司においても停電が見られます。また、サプライチェーンの混乱に加え、通関業務も滞る傾向にあり、日本から中国、中国から日本やタイへの製品の動きにも影響が出ています。

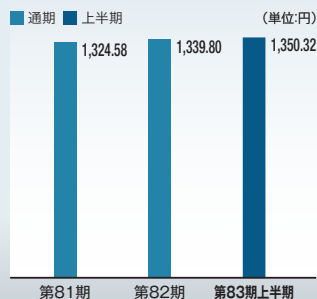


連結決算ハイライト

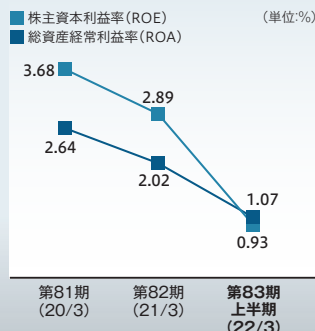
[1株当たり純利益]



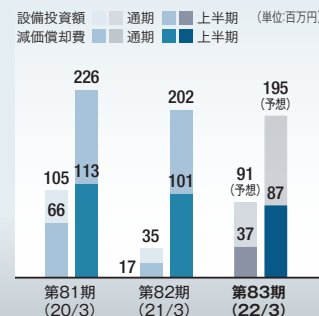
[1株当たり純資産額(BPS)]



[株主資本利益率(ROE)/総資産経常利益率(ROA)]



[設備投資額/減価償却費]





もう一つ、中国では不動産市場の悪化が伝えられています。これまでのところ当社の業務に直接の影響は出ていませんが、お客様によっては貸し倒れが出ないように注意をしているところです。

タイは、新型コロナウイルスによる影響はむしろ悪化しています。経済を立て直すため、観光客を受け入れるという動きもあるようですが、現在、当社は海外への出張を見合わせております。中国・タイともに日系企業のお客様の担当者がいつごろまでにどれだけ現地に戻れるか、その動向を見極めているところです。

Q4

製品の販売方法も様変わりしています。YouTubeの動画によるPRも活用を始めていますが、反響はいかがですか。

コロナ禍においてお客様のところへ訪問し、対面で営業活動をするという従来のやり方が難しくなっています。電話やテレビ会議で打ち合わせをするケースもありますが、自社のWEBを活用したり、YouTubeなどを使うケースも増えています。

8月末に始めたYouTubeを使った「工場/オフィスビル用CO₂ダイエット(低圧用アモルファス乾式トランス)」の動画もその一つ。待機電力を抑えることで大き

な省エネ効果を発揮します。省エネ効果によりランニングコストを削減し、CO₂をダイエットするというものです。

最近はカーボンニュートラル(脱炭素)へのお客様の関心も高まっており、問い合わせは徐々に増えています。実はカーボンニュートラルへの関心はあるものの、何から手を付けたらよいか分からないという声がかなりあります。当社のR&Dセンターでは、そうした声に応えるため、「脱炭素相談窓口」を設けて動画を配信したところ、こちらでもかなりの反響がありました。

お客様のご要望によっては部門の枠を越えて技術を組み合わせることも可能ですし、必要に応じて外部の企業との連携や大学との産学連携なども可能です。なんなりとご相談ください。

政府も経済産業省が中心となって「グリーン成長戦略」を打ち出しています。当社内でもSDGsが掲げる17の目標から「7つの取り組み」に絞って行動宣言を行っています。当社内の取組みと社外のお客様が抱える課題を結びつけ、たとえば環境負荷に考慮した部品提供をとおして、環境にやさしい製品づくりにつなげ、社会から喜ばれる企業に成長したいと考えています。

Q5

コロナ後をにらんだ対応も必要となっています。変化するビジネス環境にあつて今後、どのような事業展開を考えていますか。

コロナ禍で多くの企業が困難に直面しています。当社は、この苦しみを千載一遇のチャンスにできないかとずっと考えてきました。冒険でも申し上げたように、ワクチンなどの普及でコロナ後がようやく見え隠れしていますが、製造に必要な部品・資材が入らなかつたり、価格が高騰するなど新たな試練に直面してもいます。

当社は、現在「第一次中期3年経営計画」を進めています。同時並行でこの10月から「長期戦略のプロジェクト」をスタートします。つまり、10年後の東洋電機グループはどうあるべきか、中長期の方向性を探るプロジェクトです。

現在、国内の3部門に加え、R&Dセンター、マーケティング室、国内関連会社3社からそれぞれ4~5名ずつの参加を募り、来年3月をめぐりに東洋電機グループの成長を引き寄せる中長期の戦略を固め、社内とグループが一丸となってお客様に対応できる体制をつくりたいと考えています。

株主の皆様にはご心配をおかけしていますが、引き続き、ご支援のほどよろしくお願ひ申し上げます。

コラム

5Gのその先へ

「超大容量超低遅延無線のための電波/光変換・制御技術」開発プロジェクトに参加

わが国でも次世代の通信規格である5Gサービスが始まりました。しかし、開発レベルでは、5Gのその先の先までもにらんだ熾烈な競争が始まっています。

当社は、このほど国立大学法人三重大学、(株)日立国際電気、(株)京都セミコンダクター、(株)KDDI 総合研究所の5者と共同で、国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)が公募した「Beyond 5G 研究開発促進事業」の新規委託研究に応募したところ、「超大容量超低遅延無線のための電波/光変換・制御技術」の提案課題が採択されました。

スマートフォンの性能向上が示すように、大容量のデータを高速で送れると、近年、企業が推し進めるIoT(Internet of Thingsの略でモノのインターネットと呼ばれる)、つまりあらゆるものがデジタル情報でつながり、工場などにおける全体最適が大きく進むとされています。

5Gの普及で主要な通信幹線における通信スピードは改善されますが、ラストワンマイルと呼ばれる末端までの通信をストレスなく進めるためにも今回のテーマである「赤外線を用いた光無線の応用技術の開発」は必要不可欠とされています。およそ10年先の社会に向けた開発テーマですが、東洋電機が10年後も社会に役立てる企業として存在するために欠かせぬ開発プロジェクトといえます。

YouTube動画 配信中!



“あふれ出るアイデアを市場の話題とマッチさせ
ドキドキ・ワクワクの話題を発信!!”

当社マーケティング室は、2020年下半年期から、DM(ダイレクトメール)の発送、メルマガ・アンケートの実施、YouTube動画の開設など、定期的に情報発信を行っています。

当社R&Dセンターは2021年6月に脱炭素相談窓口を開設しました。

YouTube動画では開設に至るまでの背景や動機を始め2030年へ向けて脱炭素社会へのお手伝いの話題をご紹介します。他にも温室効果ガスに関すること、当社製品などについて情報発信を行っています。

コロナ禍において、お客様と対面での営業セールスや商談等も制限され、当社の取組みや製品を直接ご紹介する

機会が減少しています。当社の取組みや製品をパンフレットだけではなく動画でお届けすることによって、お客様により具体的なイメージとご興味をお持ちいただくことができると考えています。

また、動画とあわせて、DM(ダイレクトメール)の発送やメルマガ・アンケートの実施を通してお客様のニーズを探り出し、当社グループの技術力とマッチングさせ、新たな価値を持たせた製品・サービスの開発につなげていくことにも十分に期待ができると考えています。

今後も様々な情報を発信していきますので、株主の皆様にもご高覧いただけますと幸いです。

YouTube

【カーボンニュートラル】

脱炭素相談窓口 開設のお知らせ



Toward 2030 Concierge

【温室効果ガス】 【気候変動】

Greenhouse Gasについて



Toward 2030 Concierge

【CO₂削減】 【省エネ】

オフィスビル/商業用ビル/工場へ
《CO₂ダイエット》
低圧用モールドトランスのご提案



【オフィスビル/商業用ビル/工場向け】

モールド トランス

安全性を重視

1. 国内制御装置関連事業

売上高 **2,964** 百万円
前年同四半期比 5.5%減

国内制御装置関連事業は、当社グループの中核事業として、日本国内を中心に事業展開をしております。当事業は3部門から構成されており、その内、変圧器部門の売上高が増加したものの、主にエンジニアリング部門の売上高が減少したことなどにより、売上高は2,964百万円(前年同四半期比5.5%減)となりました。

(注)2020年10月1日付の会社組織の一部変更により、デバイスソリューション部門をエンジニアリング部門および機器部門へ統合しました。これに伴い、組織の変更が前連結会計年度の期首に行われたと仮定し、各部門の前年同期比を記載しております。

構成比

エンジニアリング部門

30.1%

81.4%

変圧器部門
26.3%機器部門
25.0%

エンジニアリング部門

エンジニアリング部門の事業は、業種業界ごとに異なる制御システムを提供しております。当事業の内、物流関連市場の設備投資需要は引き続き好調であるものの、参入企業の増加により価格競争が激化し、売上高は1,095百万円(前年同四半期比17.1%減)となりました。

売上高 **1,095** 百万円 前年同四半期比17.1%減

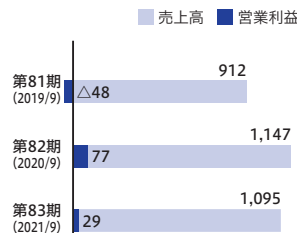
主要製品

- オンデマンドフォーム印刷機電装品
- インテリジェント多機能リレー (IPR)
- 宛名紙印刷搭載機

宛名紙印刷搭載機



売上高・営業利益推移 (単位:百万円)



機器部門

機器部門の事業は、光技術を応用した様々な産業設備用機器を自社開発し、自社製品として提供しております。当事業の内、昇降機メーカーの生産計画縮小などにより、売上高は910百万円(前年同四半期比3.2%減)となりました。

売上高 **910** 百万円 前年同四半期比3.2%減

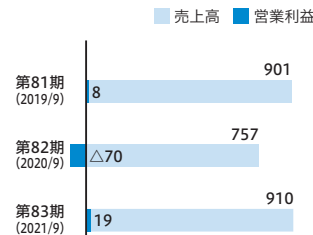
主要製品

- 空間光伝送装置
- エレベータ・エスカレータ関連機器



空間光伝送装置

売上高・営業利益推移 (単位:百万円)



変圧器部門

変圧器部門の事業は、当社が設立以来営んでおり、受配電用変圧器から機械設備用変圧器などを提供しております。当事業は、受配電関連市場における施工件数も回復に転じてきたことなどにより、売上高は957百万円(前年同四半期比9.7%増)となりました。

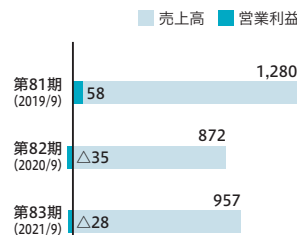
売上高 **957** 百万円 前年同四半期比9.7%増

主要製品

- 乾式変圧器
- モールド変圧器
- 耐雷変圧器
- 始動リアクトル

乾式変圧器
TKHⅢシリーズ

売上高・営業利益推移 (単位:百万円)



2. 海外制御装置関連事業

売上高 **280** 百万円

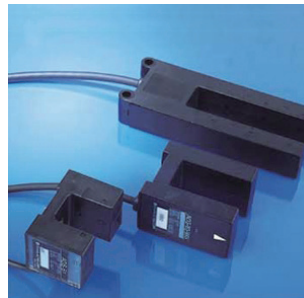
前年同四半期比 7.5%減

海外制御装置関連事業は、当社グループの海外企業2社が事業を展開しており、中国南京市にある南京華洋電気有限公司は、中国国内向けの盤関連製品の製造販売や、中国国内やタイ王国などに向けたエレベータ関連センサの製造販売を行っております。また、タイ王国にあるThai Toyo Electric Co.,Ltd.は、南京華洋電気有限公司から輸入したエレベータ関連センサの組立・検査・販売を行っております。当事業は、コロナ禍の影響から日本からの出張者が大幅に減少しており仕事が完了しないことが主因となり、売上高は280百万円(前年同四半期比7.5%減)となりました。

主要製品

- 盤関連製品
(南京華洋電気有限公司のみ)
- ・ 高圧受配電盤
- ・ コントロールセンタ
- ・ PLC応用制御盤

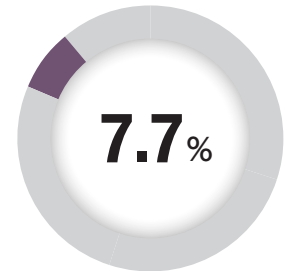
C型コントロールセンタ



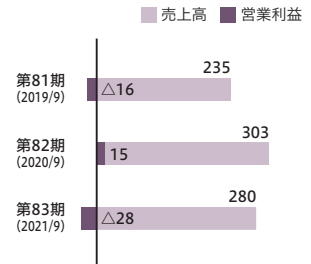
- エレベータ関連製品
(南京華洋電気有限公司と Thai Toyo Electric Co., Ltd.)
- ・ マルチビームセンサ
- ・ かご位置確認用センサ

エレベータセンサ
「かご位置確認用センサ」

構成比



売上高・営業利益推移 (単位:百万円)



3. 樹脂関連事業

売上高 **396** 百万円

前年同四半期比 40.4%増

樹脂関連事業は、当社グループの東洋樹脂株式会社が展開している樹脂リサイクル事業です。当事業は、新型コロナウイルス感染症拡大によって低迷していた自動車部品関連向けの需要が回復したことなどにより、売上高は396百万円(前年同四半期比40.4%増)となりました。

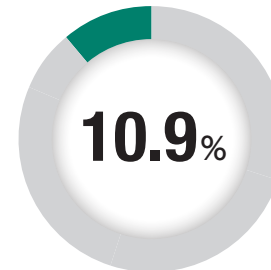
主要製品

- 廃プラスチックのリサイクル
- リサイクル樹脂ペレットの生産・販売
- プラスチックのコンパウンド受託加工
- 樹脂パウダーの生産

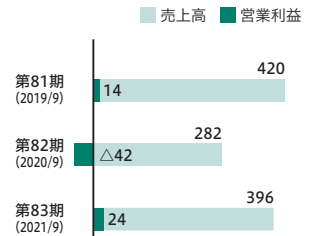


樹脂ペレット

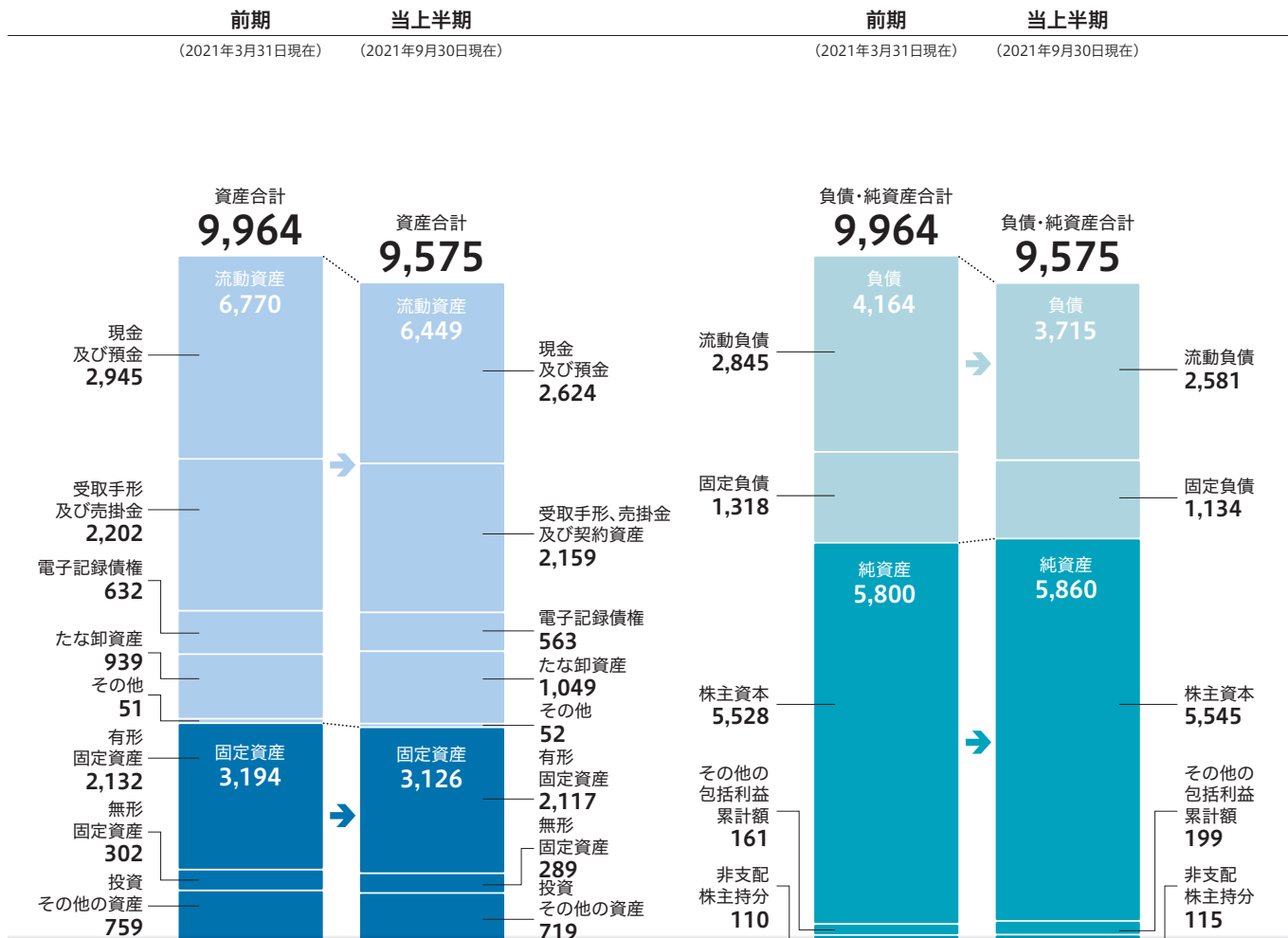
構成比



売上高・営業利益推移 (単位:百万円)



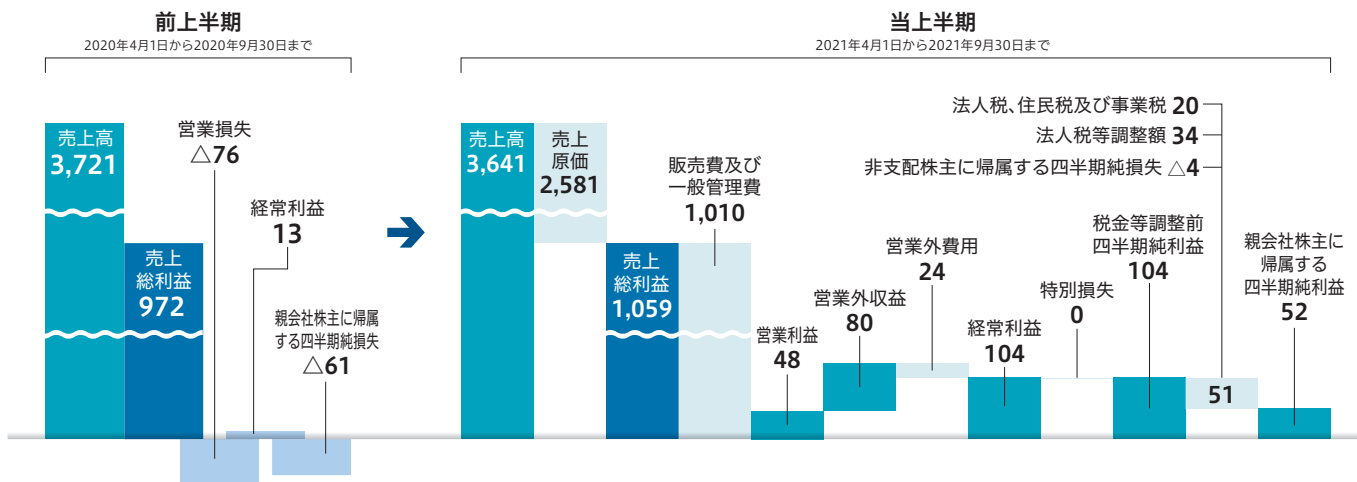
連結貸借対照表の概要 (単位:百万円)



POINT

総資産は、現金及び預金ならびに電子記録債権の減少などにより前期末比388百万円減少し、負債は短期借入金ならびに長期借入金の減少などにより前期末比448百万円減少しました。なお、純資産は利益剰余金の増加などにより前期末比59百万円増加しました。

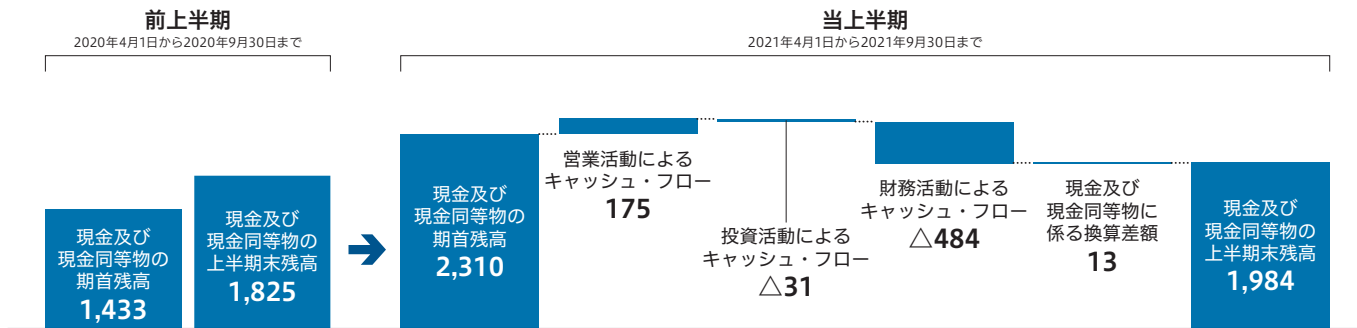
連結損益計算書の概要 (単位: 百万円)



POINT

当上半期は、テレワークの導入や対面営業から新しい営業スタイルへの転換が進み、コア技術製品の競争力強化や次世代に繋がる技術・製品開発、時間当たりの生産性に対する意識向上を図るなどアフターコロナを見据えた活動を推進してまいりました。売上高は、エンジニアリング部門の売上が減少したことにより、2.2%減収となりました。利益面では、生産性を意識した業務改善から収益力を高め、また間接経費削減を大きく進めたことにより増益となりました。その結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は52百万円となりました。

連結キャッシュ・フローの概要 (単位: 百万円)



POINT

当上半期の現金及び現金同等物は、前期末に比べ326百万円減少し、1,984百万円となりました。営業活動の結果得られた資金は、売上債権の減少による収入などにより175百万円となりました。投資活動の結果使用した資金は、有形固定資産の取得による支出などにより31百万円となりました。財務活動の結果使用した資金は、長期借入金の返済ならびに短期借入金の返済などにより484百万円となりました。

地域おこしで得た学びを 企業の中で活かしたい

機器事業部 管理部
資材課

原 良 太



学生時代、落語研究会で出囃子(でばやし)の三味線を弾いていたという変わり種。地域政策を学び、ゼミでは愛知県北東部に位置する山間の町で地域おこしに関わったという青年です。そうした活動ぶりが評価され、新卒で東洋電機に入社することに。営業志望だったものの、入社すると「総務でいいか」となり、総務で3年半、経営企画で1年半が経過しました。本社中枢での学びを聞くと、「企業を俯瞰して見る目が養われたこと」と述べてくれました。

製造現場を知らなければ

「モノづくりの企業で現場が分かなければ…。」この春、エレベータセンサなどを製造する機器事業部管理部資材課に異動しました。仕事は

部品・資材の手配・検収ですが、主として中国の子会社・南京華洋電気有限公司の生産計画に沿って必要な手配・発注をするとともに、そろった品々のピッキングから梱包までを行っています。折しもコロナ禍の影響で、世界の物流網に混乱が生じており、製品に組み込まれる半導体チップをはじめ、ケーブル、樹脂部品の入荷が読めない状況が。何か月も先の生産計画を練り、先行手配を行っているものの、綱渡りの日々が続いています。「お客様から仕事をいただいても、すぐに納期回答が出せない状況です」と苦しい胸のうちを吐露してくれました。

5年先、10年先の自分を見据えて

「社会人というのは面白そうだなあ」。ゼミなどを

通して出会った人々の印象でした。ところが、いざ自分が社会人になると決して楽しいことばかりではありません。「事業部は利益を出さないといけません」。今はたえず追いかけている心境だと語ります。でも、この会社を少しでも良くしたいという思いも強くなっており、土曜日は資格取得の勉強を始め、8月に中小企業診断士の一次試験を受けました。財務の見方などの座学もあり、よい勉強の場になっています。

東洋電機でもSDGsやESGへの対応が叫ばれています。でも、モノづくりに追われる現場で、日々働く一人ひとりにそれを浸透させることは並大抵の努力ではできません。自分の足元の資材課でグリーン調達といった身近なテーマから始めたいと抱負を語ります。

会社の概況		
商号	東洋電機株式会社	
設立	1947年(昭和22年)7月	
資本金	10億3,708万円	
本社・春日井工場	〒486-8585 愛知県春日井市味美町2-156	
神屋工場	〒480-0393 愛知県春日井市神屋町字引沢1-39	
営業所	東京、名古屋、大阪 東洋樹脂株式会社(愛知県小牧市) 東洋電機ファシリティーサービス株式会社(愛知県春日井市) 東洋板金製造株式会社(愛知県春日井市)	
関係会社	南京華洋電気有限公司 (中華人民共和国江蘇省南京市) Thai Toyo Electric Co., Ltd. (タイ王国チョンブリー県)	
主要取引銀行	商工中金、百五銀行、三井住友銀行、名古屋銀行	
従業員数	個別:210名 連結:434名	

役員			
代表取締役 社長執行役員	松	尾	昇 光
取締役 常務執行役員	井	澤	宏
取締役 常務執行役員	加	賀	美 孝
取締役(監査等委員)	加	藤	茂 男
取締役(監査等委員)	葛	谷	昌 浩
取締役(監査等委員)	井	上	誠

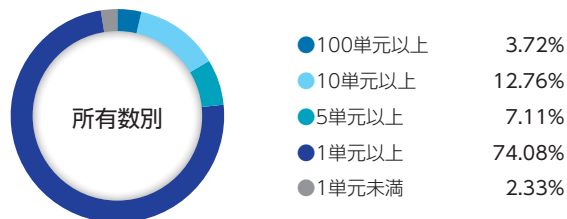
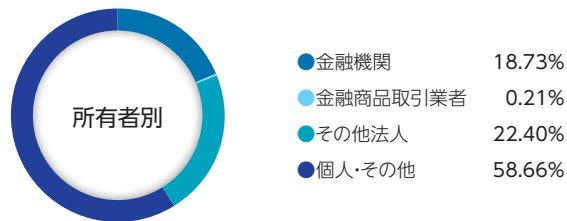
(注) 取締役葛谷昌浩及び井上誠の各氏は、社外取締役であります。

株式の概況	
発行可能株式総数	9,000,000株(普通株式)
発行済株式の総数	4,694,475株(自己株式439,868株を含む)
株主数	1,717名

大株主		
株主名	持株数	持株比率
有限会社城西	430千株	10.11%
東洋電機取引先持株会	333千株	7.84%
株式会社商工組合中央金庫	232千株	5.46%
東洋電機従業員持株会	216千株	5.09%
株式会社百五銀行	195千株	4.58%
松尾隆徳	173千株	4.06%
トーヨーテクノ株式会社	144千株	3.40%
松尾昇光	136千株	3.21%
第一生命保険株式会社	125千株	2.93%
日本生命保険相互会社	125千株	2.93%

(注) 持株比率については、自己株式(439,868株)を控除して算出しております。

株主分布図



事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-0044 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711 (通話料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場取引所	株式会社名古屋証券取引所 市場2部(コード6655)
公告方法	電子公告により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
公告のホームページアドレス	https://www.toyo-elec.co.jp/

ご 注 意

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

第83期
中間配当金に関する
お知らせ

第83期中間配当金は、2021年11月5日開催の取締役会で**1株につき10円**と決議いたしました。なお、配当金の効力発生日ならびに支払開始日は、**2021年12月2日**となります。

(注)「第83期中間配当金支払いに関する取締役会決議ご通知」のご案内は、郵送による発送をやめ、当社Webサイトへの掲載に変更させていただいております。何卒ご了承くださいませようお願い申し上げます。

ホームページのご案内



▶ 最新の製品情報やIR情報などを分かりやすく掲載しています。

<https://www.toyo-elec.co.jp/> 東洋電機 検索



お問合せ先

東洋電機株式会社

〒486-8585 愛知県春日井市味美町2-156
TEL.0568-31-4191 FAX.0568-31-8096

この報告書は植物油インキを使用しております

